



テイカカズラ
(キョウチクトウ科)

常緑のツル性の木本で、
花がプロペラの様に
捻れています。



サルトリイバラ
(サルトリイバラ科)
の若い実

実は今緑色ですが、
熟すと真っ赤になります。



ウグイス (ウグイス科)

樹木に隠れてなかなか
姿を見せませんが、
一瞬だけ広い場所に
出て来てくれました。



スイカズラ (スイカズラ科)

ツル性の木本で、白い花が段々と
黄色くなります。別名「ニンドウ」。

カラタネオガタマ (モクレン科)
花は、バナナの様な香りがします。



カキツバタ (アヤメ科)

花びらの中央が白くなって
いることで、ハナショウブや
アヤメと区別します。



モリアオガエル
(アオガエル科) の卵塊

モリアオガエルは、
水面の上にかぶさった枝に
産卵します。



ヤマボウシ (ミズキ科)

中心部の丸い部分が花で、
周囲の花弁状のものは
総苞片です。



ユリノキ
(モクレン科)

高い所に上を向いた花を咲かせます。



サンショウバラ (バラ科)

葉やとげがサンショウに似ているので、
こう名付けられています。



ソシンロウバイ
(ロウバイ科)
の若い実

実は変わった形をしています。

サルトリイバラは園内
各所で見られます。

みどころ
Mikiyama

令和4年5月下旬

過去の「みどころ」はHPの
2ページ目以降にあります
三木山森林公園 検索
カラー写真入りの「みどころ情報」を
HPにて掲載しています



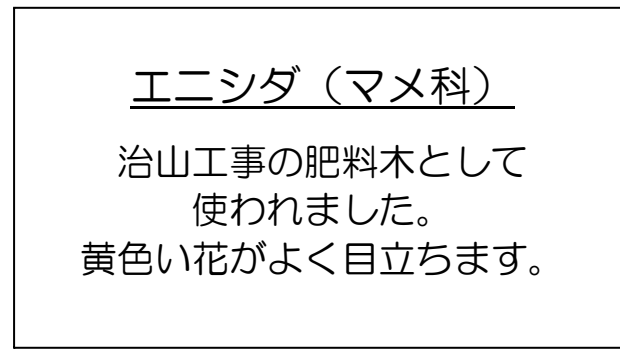
タツナミソウ (シソ科)

花の形が打ち寄せる波を連想させる
ことからこう名付けられました。



タンナサワフタギ
(ハイノキ科)

タンナサワフタギが満開です。
その葉を食べる
派手なシロシタホタルガの幼虫が
登場するかも知れません。



エニシダ (マメ科)

治山工事の肥料木として
使われました。
黄色い花がよく目立ちます。